

技術の窓

自動車の大変革期における部品メーカーの対応 松井 徹(住友理工)

2

特集

環境・エネルギー・資源の課題に挑むスタートアップ

発行日(発行月1日)より
特集記事の抄録を
スマートフォンでご
覧いただけます。



● 総括展望

(株)AIST SolutionsにおけるTechnology×Marketing
を通じたスタートアップ創出・成長支援事業
玉置広志 (AIST Solutions)

4

GTIE活動を通じたエネルギー系スタートアップ
の創出気運を醸成する茨城大学の取組み

酒井宗寿・相馬憲一・田中伸厚・梶野顕明・佐々木 満実
平山太市・間宮るい・倉本 繁 (茨城大学)

10

● 環境

カーボンニュートラルへ向けたCO₂排出量
見える化・削減・報告クラウドサービスの開発
西和田 浩平・柳井森吾 (アスエネ)

18

技術革新が防災を変える—AIやモビリティ
技術の防災への活用, その課題と可能性

村上 建治郎 (Spectee)

26

● エネルギー

再生可能エネルギーの利用拡大に向けて:需要家主導
の電力取引と系統全体の需給調整の最新アプローチ
松井英章 (デジタルグリッド)

32

脱炭素社会実現に向けた商用EV導入・運用
のワンストップ支援事業

白木秀司・デニス・イリッチ (eMotion Fleet)

44

EV用普及充電器の開発と
EVエネルギーマネジメント

柴田知輝 (ジゴワッツ)

40

TopoLogic株式会社の挑戦—東大発スタート
アップによる新素材を用いた技術開発

伊藤 悠 (TopoLogic)

50

● 資源

資源循環をデザインする
Resource Tech Startup

野崎 衛 (レコテック)

54

自動車業界と再生材市場の未来をつなぐ, 資
源循環プラットフォーム「Maar再生材調達」

五十嵐 一樹・大場 健太郎 (TBM)

62

Hot Topics

旬な話題を集めました

三元触媒ポーラス粒子メンブレンフィルタの
開発

花村克悟 (東京工業大学名誉教授/科学技術振興機構)

70

効率的な空間利用を可能とするAdditive Manufacturing
技術を活用した多機能熱交換器の開発

中拂博之・谷本浩一・上藤陽一・高橋雄太・畑中雅哉
貫野敏史 (三菱重工業)

88

熱問題を考慮した低騒音化

中川修一 (ヤンマーホールディングス)

76

自動車塗装工程におけるCO₂削減に貢献する
「塗料転写シート」を開発

今村一彦 (積水化学工業)

94

コネクティッドカーが提供する
IoT連携サービスの現在と未来

岡 尚弥・石井俊充 (日産自動車)

82

操縦安定性・乗心地のモデルベース開発

大久保 英崇・長谷川 貴司・山本紀輝 (マツダ)

100

超 の 世界	固体中で分裂する金属分子を発見 鬼頭俊介 (東京大学大学院)	106
なるほどのコーナー スポットライト	車載ソフトウェア脆弱性監視の課題と脆弱性分析ソリューション VERZEUSE® for SIRT 鳥崎唯之・関屋 翔一郎・芳賀智之 (パナソニック オートモーティブシステムズ) 佐々木 崇光 (パナソニック ホールディングス)	110
標準化活動レポート	パワートレイン部会フィルタ分科会における標準化活動の紹介 向井政樹 (いすゞ自動車)	112
	自動車の人工知能と安全性に関する標準化活動—ISO/PAS 8800:2024の制定— 桑島 洋 (デンソー) 岡田 学 (ティアフォー) 大村一世 (日産自動車)	114
リレーエッセイ	学生フォーミュラの 日々そして今 自ら動けば、道が拓ける—車と私の12年 瀬口大貴 (日産自動車)	118

技術会通信

会員	119
会議予定	120
参加者募集	124
SETC2024 報告	125

次号特集

五感で考えるこれからのクルマの「快適性」

乞うご期待!!

今月の表紙

ホンダCR-V e:FCEV

使い勝手のいいSUVにプラグインバッテリーを搭載した燃料電池車。さらに給電機能でいつでもどこでも無騒音・無公害で電気を使えます。新しいライフスタイルを楽しむお客様にモビリティの未来を提案します。

車名・型式	ホンダ・ZBA-ZC8
全長(mm)	4,805
全幅(mm)	1,865
全高(mm)	1,690
車両重量(kg)	2,010
車両定員(名)	5
最小回転半径(m)	5.5
最高出力(kW/rpm)	130
最大トルク(Nm/rpm)	310



(ホンダ)

読者の皆様へ
本誌アンケートのお願い

皆様の声をお聞かせください

アンケートのご回答はこちら

設問は9問、3分ほどで
ご回答いただけます!

会誌電子ブックのご案内

- 電子ブックの印刷時は、高解像度版PDFをご利用ください。
- PDFのテキストコピー機能をご利用